



秋水だより

No. 5

今、一番大事なこと

1年生教室をのぞくと、子供たちが七夕飾りにつける短冊に願い事を書いていました。将来就きたい職業、欲しいもの、行きたい場所等、願いは様々です。みんな楽しそうに書いています。「意外に上手な字を書いているな」と驚きながら様子を見ていた私に、ある子供が「これが一番大事なやつだよ」と短冊を見せてくれました。その短冊には「コロナがはやくおわりますように」と書いてありました。よく見ると1年生全員、同じような願いを書いていました。小さいながらも今の世の中の様子を心配しているのだと感心するとともに、こんなに小さな子供がこのような願い事をしなくても済む社会に早く戻ってほしいと強く思います。



学校が再開して一か月が過ぎ、通常の学校生活が少しずつ戻り始めているのを感じます。しかし、県内で新たな感染者が確認され、全国的な状況もよくありません。社会活動が順次再開されつつある今、自粛期間中よりもリスクが高いのではと個人的には考えています。学校では、先日の職員会議で再度、感染症拡大防止対策を確認し、教職員全体で気持ちを新たにしましたところです。幸いなことに、本校では今のところ通常に近い教育活動が行えています。これもご家族や地域の方々のご理解とご協力、そして子供たちと教職員の努力のおかげです。

当たり前の日常の有難さを意識し、子供たちが何の心配もなく、伸び伸びと学校生活を送れる環境を一日も早く取り戻せるよう、日々、気持ちを引き締め職務に当たっていきたいと思います。大切なことに改めて気づかせてくれた1年生に感謝です。

自分で決めて取り組む、自分を見直す

本校は、子供の主体性を育てる取組の1つとして「プラス1」という家庭学習を行っています。「自分のしたいことは何か」「自分はどうなりたいのか」「自分に必要な課題は何か」等を考え、「自分のことを自分で決める過程」を大事にしています。そのために「プラス1」では「なぜ、その課題に決めたか」という理由を書くよう指導しています。この取組を始めたころは、課題を決められない子供や理由を書けない子供もたくさんいましたが、今年度は少し定着してきたように感じています。



先日、教職員がある子供の「プラス1ノート」を見て嬉しそうに話し込んでいました。見せてもらうと「リコーダー」の練習記録が書かれています。その子供は「完璧に演奏したい」という目標を立て、練習に取り組んだようです。曲をいくつかに分け、その部分ごとに演奏の出来栄を自己評価し、成果を言葉で残しています。難しかった部分を振り返る記述も書かれています。目標をもって取り組むことに加え、活動を振り返って評価しようとする子供が出てきたのだと思うと、とても嬉しいです。また、それを我がことのように喜び、語り合う教職員の姿に頼もしさを感じます。

新しい学習指導要領のもとでの教育活動が始まり、主体的に学習に取り組む態度の育成も重視されています。それには「自分は何がしたいのか考え、実践する力」と共に「やってみて、成果を見直し、よりよくしていく力」が大切になります。

素直で純真、一生懸命に取り組める釜ヶ淵の子供たちに、自分で決めて取り組み、成果を見直し新たに挑戦していく力が加われば、子供たちのよさがさらに生きてくると思います。そんなに簡単なことではありませんが、焦らず、慌てず、あきらめず、釜ヶ淵の子供のよさをじっくりと磨いていきたいと考えています。応援、よろしく申し上げます。

尾崎 斉

たくさんの方々に支えられています

学校の教育活動は、毎日勤務する教職員だけで行っているわけではありません。定期的に来校し子供たちのために力を貸して下さるたくさんの方々がいます。その方々のおかげで、一人一人に応じた支援がさらに充実します。また、様々な人と関わること自体、子供たちの大切な経験になっています。今回は、そういう方々を紹介します。



◇専科教員（音楽科）：I先生

- ・火曜日の午後、木曜日の午前中、2年生と4年生の音楽の授業をさせていただきます。音楽の学習のスペシャリストです。都合がつけば他の学年の学習支援もさせていただきます。

◇スタディメイト：Mさん

- ・火曜日、水曜日、木曜日の午前中、子供たちが学習に集中できるようサポートしていただきます。優しく根気強く子供たちと向き合ってください。

◇クラブ講師：Oさん（スポーツ）、Kさん（囲碁・将棋）、Hさん（ハンドメイド） Uさん（イリュージョン）、Tさん（フラワーアレンジメント） Aさん（ゲートボール）

- ・定期的開催されるクラブ活動の日に、上学年の子供たちを指導していただきます。学校が再開し、ようやくクラブ活動をスタートすることができました。

◇読み聞かせ：Kさん、Yさん

- ・Kさんは始業前の時間に、Yさんは読書タイムに、子供たちに本の読み聞かせをさせていただきます。子供たちは読み聞かせの時間を楽しみにしています。

◇富山大学教職大学院生：W先生

- ・水曜日に来校し、主に理科や算数の学習に参加し、授業がより楽しくなる工夫を一緒に考えていただきます。大学院ではプログラミング学習の研究をしておられます。動画「じっけんあそび」の先生として、お馴染みです。

◇図書館司書・スクールサポートスタッフ：Yさん

- ・火曜日、木曜日、図書館司書とスクールサポートスタッフの両方の仕事をさせていただきます。学校図書館の仕事に加えて、感染症拡大防止のための消毒作業や印刷業務など、様々な仕事を引き受けていただきます。

◇学校支援ボランティア：Y先生

- ・月曜日、水曜日、金曜日の午前中、学習中の個別指導を中心に子供たちに関わっていただきます。一人一人の特性に応じた温かい指導をさせていただきます。

◇ALT：K先生、E先生

- ・Kは木曜日と金曜日の午後、Eは金曜日の午後、外国語の学習に参加していただきます。Kは高学年、Eは中学年の担当です。子供たちは、外国語の学習で行う様々な活動を通して、彼らと触れ合う時間を楽しんでいます。

子供たちも、一人一人のスタッフも、互いに関わる時間を十分に楽しんでもらえたら嬉しいです。スタッフの個性が発揮され、子供たちの楽しい学校生活を創り出す教育活動が、一層充実するよう努力します。

